

**売上高減少額方式**  
(大企業及び希望する中小企業)

申請店舗の売上高等記入・計算書

- 下の枠内から、算出方法を1つ選択(✓)し、1日当りの支給額を算出後、枠の下にある計算式で申請額を算出してください。
- 記入する売上高は、**消費税及び地方消費税を除いた金額**とし、**飲食業以外の営業収入や雑収入等も除外**してください。
- テイクアウト、デリバリー等、営業時間短縮要請の対象外となる営業形態の売上については除いてください。**
- 記入した金額を確定申告書類で確認できない場合は、その内訳書(任意の様式でも構いません)も合わせて添付してください。

8月と9月の売上高の比較から算出する方法 (申請は令和3年9月の売上確定後になります。)	
$\left( \begin{array}{c} \text{前年(前々年)8月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} + \begin{array}{c} \text{前年(前々年)9月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} \right) \div 61 \text{ 日} \times 0.3 = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{1日当りの支給上限額(千円未満切上げ:最大20万円)}} \text{ ① } \text{ 円}$	
$\left( \begin{array}{c} \text{前年(前々年)8月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} + \begin{array}{c} \text{前年(前々年)9月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} \right) - \left( \begin{array}{c} \text{本年8月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} + \begin{array}{c} \text{本年9月売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} \right) = \text{ ② } \text{ 円}$	
$\text{ ② } \text{ 円} \div 61 \text{ 日} \times 0.4 = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{1日当りの支給額(千円未満切上げ:上限金額①)}} \text{ ③ } \text{ 円}$	
$\text{ ③ } \text{ 円} \times \text{ 協力した日数(様式3-1から転記) } \text{ 日} = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{協力金支給申請額}} \text{ 様式1 申請金額 に転記}$	
要請期間と同時期の売上高との比較から算出する方法 (期間と同時期の売上帳簿がある場合のみ選択可)	
$\begin{array}{c} \text{前年(前々年)の同時期(11日間)の売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} \div 11 \text{ 日} \times 0.3 = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{1日当りの支給上限額(千円未満切上げ:最大20万円)}} \text{ ④ } \text{ 円}$ <p><small>*前年又は前々年8/28~9/7の売上高を記載してください</small></p>	
$\left( \begin{array}{c} \text{前年(前々年)の同時期(11日間)の売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} - \begin{array}{c} \text{今回の要請期間中(11日間)の売上高} \\ \text{税抜} \end{array} \text{ 円} \right) \div 11 \text{ 日} \times 0.4 = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{1日当りの支給額(千円未満切上げ:上限金額④)}} \text{ ⑤ } \text{ 円}$	
$\text{ ⑤ } \text{ 円} \times \text{ 協力した日数(様式3-1から転記) } \text{ 日} = \text{ } \text{ 円} \xrightarrow{\text{協力金支給申請額}} \text{ 様式1 申請金額 に転記}$	